

あかしん

わが町、わが店、この道一歩。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbun.com> <発行所>あかい新聞店 武蔵野/知多郡武蔵野市字三ツ町郵便 番<0569>72-0356 常務店/京都市中京区4丁目167郵便 番<0569>35-2861

2025年(令和7年)7月1日(火曜日) 第443号

1886(明治19)年創業、地域とともに139年。

HCP Human Communication Partners
半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市港千町1番地の21

TEL 0569-29-2525 FAX 0569-29-4300

はなまる印刷グループ
PTE Group

企画・制作：株式会社新報社



ひいさま 藤間勘幸

NO.015

風のように心のまにまに
「薔薇咲く庭の薫風夜話」

五月号でも紹介した、花の香りと音と語りの一夜。

名古屋市指定有形文化財の揚屋荘聴松閣にて、夜話の会が五月十七日に行われた。昨年に続き、二回目の開催となった。

おなじみの演目を三曲ほど披露した後、公演タイトルを冠した長編で締めくくる。三十分の夜話、京がたりの中では最も長い語りとなる。

ひとつの演目を一から生み出すのは、苦勞も多いが喜びもひとしお。三十分の語りの場合、五千九百字の言葉で骨組みを作り、三千六百個の音符をつないで肉付けをし、フワワーライブとの阿吽の呼吸を組み込んで、物語の世界観を深めてゆく。

普段は入ることが許されない夜の揚屋荘。ほんのりと照らし出される階段を降り、地下の旧舞踏場へ、静かに出番を待つ、百本を超える五月の薔薇。

昨年の語りとも重なり合う、母と娘の世代を超えた物語を、西洋琵琶の調べと薔薇の香りとともに、観客の皆さまにお楽しみいただいた。

本紙面の読者さまにもお裾分けを。下段のQRコードから、舞台風景をぜひご覧いただきたい。花の色と花の調べのひと時、花の香りも画面からただようことを願いつつ。

ひいさま (松根裕美)

京都生まれ、京都育ち。
学生時代は日英を問わず朗読や作文で多く携わり、高校時代、東千家主催学校系団体経験文コンテストにて優秀賞受賞、第18回東千家ハワイセミナーに招待。京都私学ESS連盟主催英語検定大会優勝、英語弁論大会優勝。大学時代、世界演劇「下鴨神社」で十二番初舞台を学ぶ。名月舞臺で専ら舞臺、現在はあかりの舞臺活動におよぶ。一般社団法人あさののカラーコーディネーター協会認定講師として、まもの色ことばに關わる各種レッスンやコンサルティングも、名古屋を中心に各地で展開。まものカラーワークやセルフイメージセッションなど、地方や海外からも生徒が訪れる人気講座を運営。
インスタグラム @hinomimatsune



ひいさま 藤間勘幸 幻燈館

文中で紹介した動画をYouTubeでご覧いただけます。
QRコードを読み取っていただく、「朗聞夜話」で検索して下さい。

松間勘幸

1958年に名古屋で生まれて、1977年にデビュー。
日本舞踊家(宗家 藤間流 名秋)／楽師としてNHK「日曜美術館」や「花の舞・花の家」、養老孟司(東京大学名誉教授)との「以心伝心・以身伝心」、久田寛一郎(小沢力 大倉流15代家元)との「秋の美」など放送や舞台に多数携わる。作／編曲家として「世界デザイン博覧会」のテーマ音楽、名古屋芸術大学音楽系テーマ曲、関西三形音楽会、合唱団「幼鳥競走大勢」(深井丸、美西寺所蔵)、「おとぼけ」(あいちオカリナ フェスタテーマ曲)、音楽版「浄土真宗 正信偈草四句下」(元壽山 阿彌陀寺所蔵)などを手掛ける。名古屋音楽大学音楽学部 作曲学科卒業、日本福祉大学 社会福祉学部を経て、現在、名古屋大学 教育学部にて講義。



ひいさま 藤間勘幸の
ホームページはこちら



わが家のニューフェイス



菅次寛仁(7才) 蓮太(4才) 武豊町

写	く	良	田	か	引	す	ん	カ
真	た	い	お	わ	は	れ	お	す
・	う	フ	花	け	れ	か	お	う
文	人	ビ	ん	す	ア	リ	見	け
	コ	で	ん	あ	で	ち	い	い
	し	か	さ	け	る	様	す	れ
	と	止	ま	る	様	人	す	く
	を	よ	わ	ッ	重	は	さ	く
管	う	れ	く	危	か	さ	仲	た
決	し	か	れ	な	で	り	直	に
	く	ら	い	も	ほ	り	に	い
幸	大	ね	も	と	ほ	り	す	け
	!	ほ	た	さ	く	が	新	る

新聞配達員
募集中!

Giao báo tuyển mộ
Newspaper Delivery
Staff Wanted



勤務時間 AM3:00~AM6:00内で
ご希望の1.5時間程度

勤務日数 週2日~

給与 30,000~70,000円

自転車またはバイクで新聞の配達をする
お仕事です。
毎日同じところに配達していただくので、
どなたでも簡単にできます。
未経験者大歓迎! 親切丁寧にお教えします。

中日新聞
あかい新聞店 武豊 0569(72) 0356
常滑 0569(35) 2861

スマホから
お問合せは
コチラ



詳細は 担当 まで気軽にお問合せください

訪問集金でお支払いの購読者の皆様へ

口座自動振替が 便利です。

口座自動振替のメリット

- メリット1 毎月決まった日に引き落としされるから
お金の管理がラク!
- メリット2 忙しい時間に手間を取らない!
- メリット3 不要な対面を避けられる!



ご利用可能な
金融機関

・JA/バンク・三菱UFJ銀行
・ゆうちょ銀行・半田信用金庫
・知多信用金庫

中日新聞
あかい新聞店 武豊 0569(72) 0356
常滑 0569(35) 2861

中日春秋書き写し・新聞ちぎり絵 始めませんか?

中日春秋書き写し

「書き写す」だけで、
読解力・読解力・集
中力・注意力がアッ
プします。



中日春秋書き写し
専用ノート発売中!

1冊(1ヶ月分) **143円**

新聞ちぎり絵

新聞ちぎり絵は新聞
のカラー紙面を使い、
指でちぎって貼って
絵を描くものです。



10種のオリジナル
下絵を収録した
ポストカードブックも発売中!

1冊 **300円**



常滑警察署 0569-35-0110

お求めは
あかい新聞店まで 武豊店 ☎ 0569-72-0356 常滑店 ☎ 0569-35-2861